

# 令和6年度 和牛アカデミー

---

令和6年10月30日

和牛甲子園事務局

(JA全農 畜産総合対策部 畜産販売課)

# 次第

---

## I. 第8回和牛甲子園概要説明

15 : 30～

1. 大会概要
2. 大会当日までの依頼事項
3. 大会Q&A
4. 配送ルート

## II. 研修会

16 : 30～

### 1. 肥育牛の生産性向上のための飼養管理

JA全農 畜産生産部 高山 綾奈 氏

### 2. 牛肉の販売情勢

JA全農 畜産総合対策部 鈴木 啓司 氏

## III. 質疑応答他

17 : 20～

## 第8回和牛甲子園出場校（26道府県40校63頭）

第8回参加校					
No.	県	学校名	No.	県	学校名
1	北海道	北海道岩見沢農業高等学校 (初)	21	岐阜県	岐阜県立加茂農林高等学校
2		北海道帯広農業高等学校(初)	22		岐阜県立飛騨高山高等学校
3	青森県	青森県立三本木農業恵拓高等学校	23	愛知県	愛知県立渥美農業高等学校
4	岩手県	岩手県立水沢農業高等学校	24	滋賀県	滋賀県立長浜農業高等学校
5		岩手県立盛岡農業高等学校	25	京都府	京都府立農芸高等学校
6		岩手県立花巻農業高等学校	26	兵庫県	兵庫県立但馬農業高等学校 (初)
7	宮城県	宮城県農業高等学校	27	島根県	島根県立出雲農林高等学校
8	福島県	福島県立会津農林高等学校	28	岡山県	岡山県立瀬戸南高等学校
9		福島県立磐城農業高等学校	29	広島県	広島県立西条農業高等学校
10	茨城県	茨城県立水戸農業高等学校	30		広島県立庄原実業高等学校
11	栃木県	栃木県立宇都宮白楊高等学校	31	山口県	山口県立大津緑洋高等学校
12		栃木県立鹿沼南高等学校	32	福岡県	福岡県立糸島農業高等学校
13		栃木県立栃木農業高等学校	33	大分県	大分県立久住高原農業高等学校
14		栃木県立那須拓陽高等学校	34	佐賀県	佐賀県立唐津南高等学校
15		栃木県立真岡北陵高等学校	35	長崎県	長崎県立諫早農業高等学校
16		栃木県立矢板高等学校	36	宮崎県	宮崎県立高鍋農業高等学校
17	群馬県	群馬県立利根実業高等学校	37	鹿児島県	鹿児島県立市来農芸高等学校
18	神奈川県	神奈川県立中央農業高等学校	38		鹿児島県立鶴翔高等学校
19	富山県	富山県立中央農業高等学校	39		鹿児島県立鹿屋農業高等学校
20	岐阜県	岐阜県立大垣養老高等学校	40		鹿児島県立曾於高等学校

【備考】 初出場校3校（北海道岩見沢農業高等学校、北海道帯広農業高等学校、兵庫県立但馬農業高等学校）  
 ※なお、前回第7回大会は25県41校59頭の参加

# 1. 第8回和牛甲子園開催概要：①目的・概要

## ■和牛甲子園開催の目的

- ・全国には農業高校が300校余りあり、授業やクラブ活動の一環として高校生（“高校牛児”）の手によって和牛が飼育されています。
- ・全国の高校生と彼らが育てた和牛が集まり、日ごろの和牛飼育の取り組みを発表し、その成果としての枝肉を競い合う大会として開催をしています。
- ・本大会は、①将来の担い手候補である高校生の就農意欲の向上、②日本各地で同じ志を持つ高校生同士のネットワークを創出し、意欲と技術の向上を図ることを主たる目的としています。

## ■大会概要

- 1.開催日時 : 令和7年1月16日（木）13:00～  
1月17日（金）7:30～15:30 余裕をもってお越し下さい。  
**※東京都中央卸売市場食肉市場工事の関係で開催時間変更の可能性あり**
- 2.開催場所 : (1) 品川グランドホール（THE GRAND HALL）（体験発表会、褒章式等）  
(2) 東京都中央卸売市場食肉市場（枝肉勉強会、枝肉共励会）  
※前回大会と同会場での開催です。
- 3.大会内容  
(1) 体験発表会その他 : 品川グランドホールで開催  
①各参加校は取組内容を事前に動画で撮影し当日までに審査  
②審査結果は審査員の講評とともに大会中に発表  
(2) 枝肉勉強会・共励会 : 東京都卸売市場食肉市場で開催  
\*大会の様子は、見学者やメディアに向けて配信（Youtube）

# 1. 第8回和牛甲子園開催概要：②開催場所地図

- 場所：品川グランドホール・東京食肉市場（両方とも品川駅近くとなります。）



# 1. 第8回和牛甲子園開催概要：③スケジュール1日目（1月16日）【品川GH】

進行時間	所要時間	次第	概要
13時00分～13時40分 ※受付12:45に済ませるよう、余裕をもってお越しください。	40分	開会式	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 開会挨拶（5分）</li> <li>2. 来賓紹介（2分）</li> <li>3. 来賓挨拶（5分×2名）</li> <li>4. 出場校紹介（8分）</li> <li>5. 優勝旗返還（3分）</li> <li>6. 選手宣誓（2分）</li> <li>7. 審査委員紹介（2分）</li> <li>8. 審査基準説明（3分）</li> </ol>
13時50分～14時00分	10分	休憩	
14時00分～15時20分	80分	体験発表会 審査結果発表 受賞校による特別発表（6校） 高校牛児特別賞発表 審査委員特別賞発表 審査委員長による審査総評	【各校より提出された動画を事前審査で順位決定】 <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 審査結果発表（5分）</li> <li>2. 受賞校発表（10分×6校+交代1分）               <ul style="list-style-type: none"> <li>・優良賞発表（1分）{実演（7分）→審査委員講評（1分）→受賞校挨拶（2分）}×3校</li> <li>・優秀賞発表（1分）{実演（7分）→審査委員講評（1分）→受賞校挨拶（2分）}×2校</li> <li>・最優秀賞発表（1分）実演（7分）→審査委員講評（1分）→受賞校挨拶（2分）</li> </ul> </li> <li>3. 高校牛児特別賞発表(司会)（3分）→受賞校挨拶（2分）</li> <li>4. 審査委員特別賞発表（審査委員長）（2分）</li> <li>5. 審査委員長総評（8分）</li> </ol>
15時20分～15時30分	10分	休憩	
15時30分～16時10分	40分	高校牛児OB・OG講話 「先輩から後輩牛児へ送るメッセージ」	講話者：第5回大会総合評価部門 最優秀賞受賞校 愛知県立渥美農業高等学校の卒業生4名 内容：高校生の進路・職業選択のためのケーススタディー 参加方法：4名実参加予定 時間配分：司会者との質疑応答方式7.5分間×4名（本編25分+質疑5分） 総括5分：恩師からのコメント 取組評価部門審査委員長より参加生徒への進路選択関係でのアドバイス等
16時10分～16時25分	15分	休憩	高校牛児交流会（第1部）準備・配置換え
16時25分～17時15分	50分	高校牛児交流会（第1部）	体験発表会の内容のグループ別ふりかえり学習 内容：全参加校を8班に分けて体験発表会の振り返り実施 方法：体験発表会サマリー報告（3分）+講評（2分）+ディスカッション まとめ：取組評価部門審査委員長 多田先生
17時15分～17時25分	10分	休憩	配置換え
17時25分～18時00分	35分	高校牛児交流会（第2部）	各校自由交流
18時00分～18時10分	閉会挨拶 退場	閉会挨拶+翌日の諸注意	18:10 に完全解散

# 1. 第8回和牛甲子園開催概要：③スケジュール2日目【東京食肉市場+品川GH】

進行時間	所要時間	次第	概要
7時30分～9時00分 ※1日目の最後に改めて集合時間等お知らせ予定	90分	枝肉勉強会	テーマ: 出品牛の枝肉を検品することで日頃の活動の成果・課題を確認し、さらなる技術向上のため枝肉評価の実務・内容を学習する。 班 分: 全7班に班分(参加校38校⇒6校×4班、7校×2班) 内 容: 1校当たり5～10分の解説講義と質疑応答を実施 その他: 解説講義・質疑応答以外の時間は、任意に他校の枝肉を見学実施。
9時00分～10時00分	60分	枝肉共励会	テーマ: 日本の和牛流通の中心地である東京食肉市場で出品牛を中心に自校・他校の枝肉セリを見学することで、相場形成の実態を学習する。 方 法: 枝肉共励会への参加
10時00分～11時00分	60分	移動・休憩	着替え後、品川グランドホールへ移動
11時00分～11時30分	30分	特別授業(講演会)	外部講師による講演会予定 ・形式: 司会者と講演者計による対話方式 ・内容: 高校卒業後の進路・職業選択等
11時30分～12時30分	60分	休憩(昼休み)	お弁当配布
12時30分～13時00分	30分	枝肉評価部門審査委員長による入賞牛解説と枝肉勉強会のまとめ講義	テーマ: 入賞牛を実例とした枝肉評価のポイント解説と勉強会の振り返り 解説者: 枝肉評価部門審査委員長 小林委員長 時 間: 30分【本編18分(6頭×3分間)+講義12分】 内 容: 枝肉評価のポイントを中心に本日の勉強会のまとめ講義
13時00分～13時15分	15分	休憩	
13時15分～14時25分	70分	褒賞式	1. 主催者挨拶(5分) 2. 結果発表(5分) 3. 褒賞授与(20分) 4. 来賓祝辞(3名×5分=15分) 5. 最優秀賞受賞校挨拶(5分) 6. 閉会の辞(5分)
14時25分～15時00分	35分	写真撮影 入賞校取材等	1. 入賞校の写真撮影(※遠方の学校を優先) 2. 入賞校インタビュー
15時30分		完全解散	

※緑色枠部分は東京食肉市場での学習活動

# 1. 第8回和牛甲子園開催概要：④その1－各講座の実施内容

## ■ 高校牛児交流会（第1部）：

体験発表会のグループ別ふりかえり学習（手順・実施内容等）

step1：各校より体験発表会のサマリー発表

⇒ 出場校は発表者・発表内容（3分以内）の事前準備をお願いします

step2：審査委員による講評

step3：step2.終了後、審査委員を進行役に事前に決めたテーマに沿ってグループワークを行い、体験発表会の内容を深掘り・深耕を実施。

<グループ分け> 8班振分け

学校数	班数
5校	6班
4校	2班

## ■ 高校牛児交流会（第2部）：

自由交流会

# 1. 第8回和牛甲子園開催概要：④その3 – 開催方法（品川2会場での実参加）

○主会場  
グランドホール（東京・品川）



- ・開会式・褒賞式等の開催
- ・各プログラムの実施
- ・体験発表会・特別授業
- ・学校交流会・枝肉解説 その他
- ・専門司会者による進行

主会場から配信実施

【静止画・動画データを持ち込み】  
セリ画面動画・入賞牛の枝肉解説等

○サブ会場  
東京都卸売市場食肉市場（東京・品川）



枝肉勉強会  
枝肉共励会  
セリ見学

冷蔵庫で実地参加  
セリ場で実体験  
見学場での体験

全国から品川に集まった  
参加校（40校）

- ・ 1/16、1/17PM  
グランドホール
- ・ 1/19AM食肉市場での体験

全二日間の実参加の  
体験型学習を実施

全国の参加校の在校生等  
（実参加できない生徒さんへのケア）

- ・ WEB配信による受講
- ・ 当日データの電子アーカイブ化  
当日データ利用による進化・深堀  
後日の復習学習

※データ化で多様な事後学習が可能



外部向けWEB配信  
（一方向型）

（Youtubeにて限定公開）



見学者・メディア

時間・場所の制約なく、  
大会の様様を視聴可能

# 1. 第8回和牛甲子園開催概要：⑤評価等—和牛甲子園の評価部門について—

## (1) 総合評価部門について



### ①取組評価部門

最優秀賞 1校、優秀賞 2校、優良賞 3校の計 6校とする。

### ②枝肉評価部門

最優秀賞 1頭、優秀賞 2頭、優良賞 3頭の計 6頭とする。

### ③総合評価部門

取組評価 50点 + 枝肉評価 50点の合計 100点で評価する。  
(最優秀賞 1点のみで、他は奨励賞)



## ④総合評価部門の採点・配点の考え方について

(ア) 枝肉評価部門・取組評価部門の各部門の合計値で最も多い学校を最優秀賞とする。

(イ) 同点であった場合、最優秀賞、優秀賞、優良賞の入賞数によって評価する。

(ウ) なお同位の場合は、取組評価部門審査委員長の判断で評価する。

(エ) 最優秀賞以外の学校は、奨励賞とする。

# 1. 第8回和牛甲子園開催概要：⑤取組評価部門の評価ポイント・減点ポイント

## (2) 取組評価部門審査基準：5つの評価ポイント、2つの減点基準

① 5つの評価ポイント：時間の項目は審査項目から外し（減点基準のみ）、時間以外の5項目の基準により審査を行う

	評価項目	体験発表会評価ポイント
1	チャレンジ・挑戦	前年と比べてどのような新しい取組みを行っているか、困難に直面したときどのように問題解決を行ったのか、高校生のチャレンジ・挑戦を評価出来る発表であるか。
2	発表資料	発表資料はわかりやすく、起承転結がしっかりした内容で、誤字脱字がなく、構成・図表等を含め読み手に対して取組内容が的確に伝わるものであるか。
3	発表内容1 (表現)	発表は、論理的・客観的で分かりやすく、かつ明瞭簡潔で聞き取りやすく、チームワーク等も伝わる意欲溢れた内容であるか。
4	発表内容2 (目的・創意工夫等)	取り組むべき目標を計画的に進め、高校生らしい創意工夫や独自性がある目的意識を持った取組内容であるか。
5	総合	全体を通して評価すべき内容があれば加点。

② 2つの減点基準：発表時間と提出期限の遵守

(ア) 7分20秒以上の発表となった場合、1点減点を行う。その後30秒超過するごとに1点減点する。

(イ) 特段の事情なく、各資料の提出期限に間に合わなかった場合、一つにつき1点減点する。

※前回大会（第7回和牛甲子園）から変更点なし

# 1. 第8回和牛甲子園開催概要：⑤取組評価部門の審査基準

## (2) 取組評価部門審査基準

### ③採点の考え方について

5項目×5点満点/項目×審査委員5名（審査委員6名のうち最低得点者を除く5名）の125点満点を2.5で除した50点満点とする。

(例) 以下の場合、10点を除く、 $(25 + 22 + 20 + 19 + 18) \div 2.5 = 41.6$ 点となります。

A審査員	B審査員	C審査員	D審査員	E審査員	F審査員
25点	22点	20点	19点	18点	10点

### ④審査の順番について

- ・事務局が事前に抽選会を行ない、順番を決定します。
- ・審査委員は上記で定めた発表順に動画を視聴して審査します。

# 1. 第8回和牛甲子園開催概要：⑤枝肉評価部門の審査基準 その1—全体

## (3) 枝肉評価部門の審査基準について：全体

出品牛は、公益社団法人日本食肉格付協会の牛枝肉格付規格に基づく品質審査をおこない、格付結果を左図の基準により点数評価します。

50点満点 ①【BMS基準点35点+加点8点】 ②追加基準（ロース芯・ばら厚さ・脂肪酸）7点

【評価のポイント】

枝肉評価の得点					
合計50点					
I	加点項目		+0～7点		
	追加 加点 基準	ロース芯 面積	令和4年度全国平均より(去勢・雌別)上		+2
100cm <sup>2</sup> (去勢)以上、90cm <sup>2</sup> (雌)以上				上記+1	
ばらの 厚さ		令和4年度全国平均より(去勢・雌別)上		+1	
		10cm(去勢)以上 9cm(雌)以上		上記+1	
脂肪酸 (オレイン酸)	55%以上		+2		
II	等級	BMS	基準点	加点	減点
				±8	
5等級	12	35	①歩留まり	①歩留まり	
	11	33	②肉の色沢	②肉の色沢	
	10	31	③脂肪の色沢と質	③脂肪の色沢と質	
	9	29	④肉の締まり及びきめ	④肉の締まり及びきめ	
	8	27	⑤肉付・体形	⑤肉付・体形	
4等級	8	22	⑥その他	⑥その他(周囲筋の状態等)	
	7	20	(周囲筋の状態等)		
	6	18			
3等級	5	16	上記①～⑥の内容が		
	5	12	良好な項目について		
2等級	4	10	加点(全+8点)		
	3	8	減点(全△8点)		
2等級	3	1	6		

I.ロース芯面積・バラ厚・脂肪酸による評価項目：7点満点で配点

- ・ロース芯面積  
令和5年度全国平均（去勢・雌別）以上で2点加点、100cm<sup>2</sup>（去勢）・90cm<sup>2</sup>（雌）以上でさらに1点加点
- ・ばら厚さ  
令和5年度全国平均（去勢・雌別）以上で1点加点、10cm（去勢）・9cm（雌）以上でさらに1点加点
- ・脂肪酸（オレイン酸）  
55%以上で2点加点

II.BMSを中心とした肉質評価項目：43点満点で配点

- ①-1 BMS基準点：35点満点で配点
- ①-2 加点：8点満点で配点  
歩留まり、肉の色沢、脂肪の色沢と質、肉の締り及びきめ、肉付・体系、その他（周囲筋の状態等）6項目の内容良好な項目を加点

III.瑕疵が発生した枝肉は、原則として枝肉評価部門の受賞対象外とする

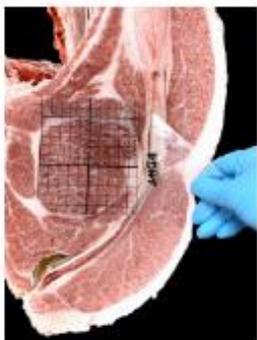
# 1. 第8回和牛甲子園開催概要：⑤枝肉評価部門の審査基準 その2—追加加点基準

## (3) 枝肉評価部門の審査基準について：追加加点基準

### 追加加点基準の内容（前年度（令和5年4月～令和6年3月末）実績）

期間：令和5年4月～令和6年3月	胸最長筋面積	バラの厚さ	脂肪酸（オレイン酸）
黒毛去勢牛全国平均	68.8	8.4	—
黒毛めす牛全国平均	66.4	8.0	—
加点基準	①平均を超えたら <b>2点加点</b> ②去勢牛100cm <sup>2</sup> めす牛90cm <sup>2</sup> 以上でさらに <b>1点加点</b>	①平均を超えたら <b>1点加点</b> ②去勢牛10cm めす牛9cm 以上でさらに <b>1点加点</b>	55%以上で <b>2点加点</b>

1. 胸最長筋面積の測定部位



胸最長筋（ロースしん）面積は、第6～第7肋骨間切開面における胸最長筋筋膜線上を周囲とする面積。

2. 「ばら」の厚さの測定部位



ばらの厚さは、第6～第7肋骨間切開面における肋骨全長のほぼ中央において、胸腔の胸膜内面から広背筋外側までの長さ。

※データ提供：公益社団法人日本食肉格付協会

# 1. 第8回和牛甲子園開催概要：和牛甲子園審査委員一覧（全部門）

第8回和牛甲子園 審査委員一覧（全部門）

		所 属	役 職	審査委員名
総合審査委員長		全国農業協同組合連合会	畜産総合対策部長	佐藤 勸
取組評価部門	審査委員長	東京農業大学 農学部	教授	多田 耕太郎
	審査委員	独立行政法人 家畜改良センター	鳥取牧場 場長	河村 正
	審査委員	公益社団法人 全国食肉学校	専務理事学校長	小原 和仁
	審査委員	東京都立農産高等学校	副校長	江森 忍
	審査委員	東京都立瑞穂農芸高等学校	農場主任 畜産科学科 主任教諭	伊勢 博祥
	審査委員	農林中金総合研究所	主任研究員	小田 志保
枝肉評価部門	審査委員長	公益社団法人 日本食肉格付協会	専務理事	小林 淳二
	審査委員	独立行政法人 家畜改良センター	鳥取牧場 場長	河村 正
	審査委員	帯広畜産大学	畜産学部 教授	口田 圭吾
	審査委員	東京食肉市場株式会社	専務取締役	倉林 康樹
	審査委員	東京食肉市場株式会社	取締役	寺内 栄司
	審査委員	J A全農ミートフーズ株式会社	常務取締役	前田 信吾

## 2. 大会に向けたご依頼事項：①提出日程と提出物一覧

- 提出依頼内容一覧 **※提出が遅れた場合は提出物1つにつき1点減点となります。**

No.		締切日	提出物	
1	- 1	11月8日	様式 2 ※公式HPアップ済	枝肉共励会出品申込書
			様式 3 ※公式HPアップ済	体験発表会事前審査資料提出表
1	- 2	12月16日	様式 4 ※公式HPアップ済	出荷牛育成履歴申告書 ※様式は本冊 P 17 参照
2	- 1	12月16日	発表資料・発表概要 ※発表概要はサマリーとしてA41枚程度	パワーポイント・ワード等 ※概要は採点をする審査委員動画内容理解のために作成
			体験発表会動画	7分前後の体験発表動画
3	- 1	12月16日	学校紹介動画	30秒程度の学校紹介動画
3	- 2	12月16日	出品牛応援動画	10秒程度の出品牛応援動画
4		12月20日	様式 5 ※公式HPアップ済	参加予定者の確認 ※様式は本冊 P 2 4 参照

提出方法 : [LINE WORKS](#)にてご提出をよろしくお願いいたします。

## 2. 大会当日までのご依頼事項：②様式2・3について（※各校にメールで送付、HPにアップ済み）

### （1）提出物

様式2：第8回和牛甲子園 枝肉共励会出品申込書（出品登録用）

様式3：第8回和牛甲子園 体験発表会事前審査資料提出表（参加登録用）

### （2）様式2について

エクセルファイルに必要事項をご記入ください。

子牛登記証または血統証明書、生産履歴証明書を添付してご送付ください。

### （3）様式3について

①体験発表会題名（タイトル）

②キャッチフレーズ（40文字以内）

③出品牛の写真2パターン（出品牛名簿と東京食肉市場の学校向け参加副賞に使用）

A.出品予定牛1枚（牛の顔 **左向き**）⇒※体験発表会のみの参加校は次年度出品予定牛で提出

※出品牛が2頭の場合、牛の写真に名前も付けて、それぞれ判別できるようにお願いします。

B.高校生の皆さまと出品牛（牛の顔 左向き）が写ったもの1枚の計2枚

※このデータを利用して東京食肉市場から全出場校へ参加副賞を授与します。

体験発表会出場のみの学校も上記A B両方の提出をお願いします。

### （4）提出締切 **令和6年11月8日(金)まで**

提出方法：[LINE WORKS](#)にてご提出をよろしくお願いいたします。

牛の顔は左向きをお願いします



事務局で内容確認後、毛刈りNoを記載したPDFを返送

## 2. 大会当日までのご依頼事項：②様式4(出荷育成履歴申告)について

(1) 提出物：様式4(出荷育成履歴申告書)

(2) 様式4・産地コード表はHPにアップ済み

(3) 提出締切 **令和6年12月16日(月)まで**

提出方法：[LINE WORKS](#)にてご提出をよろしくお願いいたします。

コード	都道府県	コード	都道府県	コード	都道府県	コード	都道府県
01	北海道	13	東京都	25	滋賀県	37	香川県
02	青森県	14	神奈川県	26	京都府	38	愛媛県
03	岩手県	15	新潟県	27	大阪府	39	高知県
04	宮城県	16	富山県	28	兵庫県	40	福岡県
05	秋田県	17	石川県	29	奈良県	41	佐賀県
06	山形県	18	福井県	30	和歌山県	42	長崎県
07	福島県	19	山梨県	31	鳥取県	43	熊本県
08	茨城県	20	長野県	32	島根県	44	大分県
09	栃木県	21	岐阜県	33	岡山県	45	宮崎県
10	群馬県	22	静岡県	34	広島県	46	鹿児島県
11	埼玉県	23	愛知県	35	山口県	47	沖縄県
12	千葉県	24	三重県	36	徳島県		
コード	国名	コード	国名				
50	CHL チリ	60	HOL オランダ				
51	KOR 韓国	61	FRA フランス				
52	CHN 中国	62	DEN デンマーク				
53	USA USA	63	BEL ベルギー				
54	CAN カナダ	64	IRL アイルランド				
55	MEX メキシコ	65	ASR オーストラリア				
56	GBR イギリス	66	JRM ドイツ				
57	BRA ブラジル	67	SPN スペイン				
58	AST オーストラリア	68	HNG ハンガリー				
59	NUZ ニュージーランド	69	その他				

(4) 様式4は毛刈欄を空欄のままご提出ください。事務局は記載内容

チェック後、毛刈Noを記入して学校へフィードバックします。

学校は事務局から送付された相違点を確認・修正したの様式4を、子牛登記証明

書とともに出品牛の運搬車に持たせるようお願いいたします。

### 出荷牛育成履歴申告書

出荷者 〒 108-0075 住所 東京都港区港南2丁目12番33号  
 ID 0334745215 氏名 JA全農ミートフーズ㈱東日本営業本部 市場課 課長 河野 隆太

畜主 〒 住所 東京都千代田区大手町1-3-  
 ID 畜主ID:学校の電話番号を記載 氏名 私立全農付属高等学校

郵便番号:学校の郵便番号を記載  
 畜主ID:学校の電話番号を記載

毛刈 No. 03 (産地) 岩手 都府 (産地) 岩手 都府 (産地) 岩手 都府  
 毛刈Noは全農にて記載をしますので空欄でお願いします。  
 ※ 産地と飼養地を記入して下さい

出生年月日 2022年 11月 21日  
 出品牛の生年月日を記載

種別区分 父 04 01.ホルスタイン種 05.褐毛和種 10.和牛間交雑種(08以外)  
 母 04 02.ジャージー種 06.日本縦角種 11.肉専用種(04~10以外)  
 和牛 母 04 03.交雑種(肉専用種×乳用種) 07.黒毛和種 08.黒毛和種×褐毛和種

性別 牝  去勢  雄  性別は、牝 または去勢の該当

① 直近3ヶ月における 病歴・治療歴  有  無  
 ② 直近3ヶ月における 動物用医薬品投与歴  有  無  
 ③ 畜主の使用期間内における残留注射針の疑い  有  無

と畜申告者名 (ここは記入不要) 出荷区分  芝浦と畜  指定と場  一般搬入  
 と畜場 (ここは記入不要) 出荷区分

と畜日付 2025年 01月 15日 と畜番号 (記入不要)

上場日付 (記入不要) と畜日付は触らない。記載不要 (記入不要)

※赤字箇所を記載。青枠の説明に従い、空欄を記載ください。

第8回大会より追加項目

※①～③の項目「有」に該当する場合、別紙にて必ず各と畜場へご連絡を報告してください。

## 2. 大会当日までのご依頼事項：②様式4(出荷育成履歴申告)について

### (5) 様式4について変更部分

- ①病歴
- ②治療歴
- ③動物用医薬品投与履歴

上記の記載が義務付けられています。

記載がない場合は、と畜検査申請書が受理されず、  
と畜できない場合がありますので、ご確認ください。

- |                        |                            |                                       |
|------------------------|----------------------------|---------------------------------------|
| ① 直近3ヶ月における 病歴・治療歴     | <input type="checkbox"/> 有 | <input checked="" type="checkbox"/> 無 |
| ② 直近3ヶ月における 動物用医薬品投与歴  | <input type="checkbox"/> 有 | <input checked="" type="checkbox"/> 無 |
| ③ 畜主の使用期間内における残留注射針の疑い | <input type="checkbox"/> 有 | <input checked="" type="checkbox"/> 無 |

※①～③の項目「有」に該当する場合、別紙にて必ず各と畜場に詳細を報告してください

※右記は東京食肉市場の通知文書です

### 東京食肉市場通知文書

2024年1月31日

出荷者各位

東京食肉市場株式会社  
牛肉営業部・受託部

と畜場法施行規則第15条における病歴・治療歴・動物用医薬品投与歴・

残留注射針報告の義務付けに伴う『出荷牛育成履歴申告書』の様式変更について

拝啓

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は当市場へのお荷につきまして格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、上記の件につきまして、2003年に改正された「と畜場法施行規則第15条」に基づき、と畜検査申請書に病歴・治療歴・動物用医薬品等の使用状況の記載が義務付けられております。

当市場におきましても、2024年3月1日と畜分より、牛生体出荷者ならびに指定と畜場枠での出荷者の皆様には、『病歴・治療歴・動物用医薬品投与歴・残留注射針』の有無を『出荷牛育成履歴申告書』に記載し、提出していただくようになります。

病歴・治療歴・動物用医薬品投与歴・残留注射針の該当牛に関しては、以前よりいただいております個別報告の別紙も必要となりますので、『出荷牛育成履歴申告書』と一緒に提出していただくようお願い申し上げます。

病歴・治療歴・動物用医薬品投与歴・残留注射針の有無が不明ですと、と畜検査申請書が受理されないことが想定されます。必ず記載漏れがないようご確認のうえ、『出荷牛育成履歴申告書』をご提出ください。

また、現行の『出荷牛育成履歴申告書』につきましては、2024年3月1日からの様式変更に伴い使用不可となります。従来の個体情報に加え病歴・治療歴・動物用医薬品投与歴・残留注射針などの申告と一体化させた『出荷牛育成履歴申告書』となります。つきましては現行の『出荷牛育成履歴申告書』は2024年2月末までの申告書となりますので、あらかじめご了承くださいませようお願い申し上げます。

安心・安全な食肉の流通のために動物用医薬品や異物が食肉中に残留していないことを確かめる情報でございますので、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

添付資料：様式変更後『出荷牛育成履歴申告書』

別紙『病歴・治療歴・動物用医薬品投与歴・残留注射針申告書』

以上

## 2. 大会当日までのご依頼事項：③- 体験発表会動画・体験発表会資料・体験発表会概要

---

(1) 提出物：

①体験発表会動画 ②体験発表会資料 ③体験発表会概要

(2) 体験発表会動画：

開催要領の体験発表会動画規定をご覧ください (P.21)。

※HPからも確認できます。

(3) 体験発表会資料・体験発表会概要について：

①体験発表会資料 (パワーポイント)

②体験発表会概要：図表を含まず文章のみで400字程度の分量でのご提出をお願いします。

(4) 提出締切：**令和6年12月16日(月)13時まで**

提出方法①～③：**LINE WORKS**にてご提出をよろしくお願いいたします。

## 2. 大会当日までのご依頼事項：④体験発表会の動画作成での注意事項等-その1

- 審査方法：発表内容を事前に撮影した動画を提出してもらい、  
審査委員にて事前審査を行い、大会当日に審査結果を発表します。
- 発表時間：開始から終了まで7分前後とする  
(7分20秒を超過した場合は、1点減点、その後30秒超過ごとに1点減点)
- 動画撮影時の主な注意点：
  - 計測の開始と終了 ; 発表者が発声を始めた時点から計測を開始し、「終了します」を言い終えた時点まで  
※発表時間は事務局にて確認
  - 撮影場所 ; 学校施設の屋内で行う（発表者の声が聞き取りやすい場所での撮影が望ましい）
  - 撮影画面構成 ; 発表者含め登壇者は顔まで含め上半身以上は必ず映るようにし、発表資料はパワーポイントをスクリーンに映すこと
  - 編集・加工 ; アプリやソフトによる映像・音声加工は禁止、タイトルやテロップ、クレジットの表記も不要とする。
  - 撮影後の確認 ; 撮影後に音声聞き取れるか、映像は見えるか確認すること
- 撮影機材：ビデオカメラ、タブレット端末（ipad）等を用いて撮影する
- その他 : ①詳細は [P22（第7回和牛甲子園 体験発表会動画規定）](#) を参照  
②第7回大会の体験発表動画(YouTube)を参考にし、作成すること  
<https://wagyukoushien.com/2023/main/koushien04/torikumi/>

## 2. 大会当日までのご依頼事項：④体験発表会の動画作成での注意事項等-その1

### 【参考】第8回和牛甲子園開催要領 別表1.体験発表会動画規定

別表1. 第8回和牛甲子園 体験発表会動画規定

体験発表会動画の作成・提出においては、以下の点に留意して応募すること。

#### 1 発表時間

##### (1) 計測の開始と終了

- 発表者が発声を始めた時点から計測を開始し、「終了します」を言い終えた時点までとする。
- 開始から終了までの時間は、7分前後とすること。

##### (2) 注意事項

- 発表時間が7分20秒を超過した場合は、1点減点とする。その後30秒超過するごとに1点減点とする。

#### 2 撮影場所

- 動画の撮影場所は、学校施設の屋内で行うこと。
- 発表者の声が聞き取りやすい場所での撮影が望ましい。
- 発表者の身振りや表情が分かりやすい光量の場所で撮影が望ましい。
- 撮影後に音声聞き取れるか確認を行なうこと。

#### 3 撮影機材

- 撮影機材はビデオカメラ、タブレット端末 (ipad) 等を用いて撮影する。
- 撮影機材は手持ちではなく、三脚など機材を固定する方法を用いて撮影すること。
- 加工は行なわないこと。

#### 4 撮影画面構成

- 登壇する人数に制限は設けませんが、発表者含め登壇者は全員顔まで含め上半身以上は必ず映るようにすること。
- 発表者の表情や身振り手振りが分かるような大きさと撮影すること。
- カメラのピントは発表者に合わせること。
- 発表資料はパワーポイントをスクリーンに映すこと。
- プロジェクターの明るさは一定以上が望ましい。  
(目安として2,000ルーメン以上とする。)
- 撮影画面構成は以下の図を参考にすること。

体験発表



- ・スライド画面の切り替えが見えるようにする
- ・細かい文字は読めない大きさでも可  
(※手元でも資料を確認するため)

- ・発表者が全員映るようにすること
- ・発表者の表情や身振り手振りが分かるような大きさと撮影すること
- ・ピントは発表者に合わせること

(7) 第7回大会の体験発表動画を参考にし、作成すること。

第7回体験発表動画(You Tube)

URL:<https://wagyukoushien.com/2023/main/koushien04/torikumi/>

#### 5 編集・加工について

- アプリやソフトによる映像・音声加工は禁止する。
- タイトルやテロップ、クレジットの表記は不要とする。

#### 6 動画ファイルの仕様とフォーマット (FHD 推奨)

- 解像度 : 1080p
- 動画アスペクト比 : 16 : 9 (ワイド比率)
- ファイル形式 : MOV または MP4
- フレームレート : 30fps

#### 7 動画提出締切日

令和6年12月16日13時までとし、事務局へLINE WORKSにて送付する。

## 2. 大会当日までのご依頼事項：④体験発表会の動画作成での注意事項-その2

### 和牛甲子園出場校 学校紹介の動画作成のお願い

#### ■ 動画の目的と活用について

- 高校牛児の皆さんがどんなところで和牛飼育に取り組んでいるかを相互に紹介。
- 事務局が動画をYouTubeにアップロード（限定公開）。
- **第8回和牛甲子園HP上で投稿動画を随時公開します。**
- **和牛甲子園大会当日の休憩時間等でも動画を放映予定です。**

#### ■ テーマ

- **和牛甲子園出場校の学校紹介（30秒）**
- （例）学校紹介・牛舎紹介・仲間紹介など、自由にPRしてください。

※参考第6回紹介動画<https://wagyukoushien.com/2022/main/koushien04/special-movie/>

#### ■ ルール

- 撮影機材は自由です。体験発表会動画と異なり動画編集ソフトやアプリなどは自由にご利用ください。
- YouTubeで公開するため、横向きでの撮影をお勧めします。

#### ■ 投稿方法

- **LINE WORKS**にてご提出をよろしくお願いいたします。

#### ■ 締切期間

**令和6年12月16日（月）13時まで**



## 2. 大会当日までのご依頼事項：④体験発表会の動画作成での注意事項-その3

### 和牛甲子園出場校 出品牛応援動画作成のお願い

#### ■ 動画の目的と活用について

- 購買者に向けて、和牛飼育に掛けた想いを届けよう！
- **1月17日（金）和牛甲子園共励会前に東京食肉市場で放映予定**

#### ■ テーマ

- **和牛甲子園出品牛購買者に向けたメッセージ（10秒）**
- （例）「僕らの青春をかけて、大切に育てた〇〇です。よろしくお願いします！」
- 参考 第6回紹介動画 <https://wagyukoushien.com/2022/main/koushien04/yell-movie/>

#### ■ ルール

- 撮影機材は自由です。
- 体験発表会動画と異なり、動画編集ソフトやアプリなどを自由にご利用ください。
- YouTubeで公開するため、横向きでの撮影をお勧めします。

#### ■ 投稿方法

- **LINE WORKS**にてご提出をよろしくお願いいたします。

#### ■ 締切期間

**令和6年12月16日（月）13時まで**



## 2. 大会当日までのご依頼事項：④様式5の作成・提出について-その4

- (1) 提出物：(様式5) 第8回和牛甲子園 参加者名簿
- (2) 提出締切：**令和6年12月20日(金)17時まで**
- 提出方法：**LINE WORKS**にてご提出をよろしくお願いいたします。
- (3) 様式5は公式HPにアップ済み  
様式の内容は右のとおりで、  
会場設営等のために使用する  
参加者名簿です。

※資料を元に、大会使用の名札を作成します。  
名前間違いが無いよう、  
必ず確認をお願いします。

(様式5) 第8回和牛甲子園 参加者名簿

(学校⇒玉置本物)

(様式5)

送付日付 令和6年 12月●●日

令和6年度 第8回和牛甲子園 参加者名簿

宛先 全農本所 畜産総合対策部 和牛甲子園事務局 宛  
E-mail zz\_zk\_wagyuu@zennoh.or.jp

注、病気等による直前の出席者変更連絡

※以下の内容をご確認いただき、氏名、ふりがな、役職もしくは学年をご記入ください。  
※Eメールにて、ご送付をお願いします。

インフルエンザ等により参加先生・生徒さんの入れ替えは適宜対応しています。  
※参加者入れ替えの場合は、事務局にメールで

【学校名：私立全農農業高等学校】

No.	氏名		ふりがな		性別	役職	学年	備考
	姓	名	姓	名				
1	足利	義昭	あしかが	よしあき	男	教諭		
2	今川	義元	いまがわ	よしもと	男	実習助手		
3	武田	信玄	たけだ	のぶしげ	男		2	
4	真田	昌幸	まんだ	まさゆき	男		2	
5	本多	信玄	ほんだ	いなひめ	女		1	
6	真田	信幸	まんだ	のぶゆき	男		1	
合計							6	名参加

※各学校の参加者数は、書式1提出時の参加人数での報告をお願いします。

※提出目途：令和6年12月20日(金)17時までに送信をお願いいたします。

### 3. 大会Q & A その1：開催・参加人数・補助金

---

(1) 開催関係：

①令和7年1月16日13時から17日15時30分までの開催となります。

(2) 参加人数：

事前にご連絡いただいた参加者数での対応をお願いします。

(3) 参加補助：「出品牛運送」と「参加旅費等」の2点について出場校に対して補助金を支出します。

①「出品牛運送」に対する補助：第8回和牛甲子園開催要領 [別表3の規定\(P26参照\)](#)に従い補助。

※距離算出は「直線距離」ではなく、GoogleMap等で算出する「高校から東京食肉市場までの実距離」に基づいた支出とします。

②「参加旅費等」に対する補助：第8回和牛甲子園開催要領 [別表4\(P26参照\)](#)の規定に従い補助。

※参加1校あたり最大3名まで、往復にかかる旅費と宿泊費の合計の半額を補助。

③税金部分は原則として補助対象外

④事務局からの「出品牛運送」「参加旅費等」に対する補助金は、出場校の[指定口座等](#)へ今年度3月末までに入金します（学校指定による行政機関の納付書・納入通知書等への対応も可能です）

[※お困りの際は、事務局までご相談ください。](#)

### 3. 大会Q & A その1：開催・参加人数・補助金—開催要領の別表内容

別表.3 第8回和牛甲子園「枝肉共励会」生体運送に要する経費の補助

項目	使用基準	備考																		
生体運送に要する経費の補助	<p>事務局は学校の所在地から開催地（東京都中央卸売市場食肉市場）までの実距離を基準とした別記1の基準金額か、実経費のいずれかの低い金額を出品校に補助する。</p> <p>別記1.生体輸送に要する補助金額基準表（税抜価格）</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="2">生体運搬費補助の基準</th> </tr> <tr> <th>出品校から開催地（品川）までの距離</th> <th>生体運搬費補助（単価）/1頭あたり</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>100キロまで</td> <td>11,000</td> </tr> <tr> <td>200キロまで</td> <td>15,000</td> </tr> <tr> <td>400キロまで</td> <td>17,000</td> </tr> <tr> <td>600キロまで</td> <td>19,000</td> </tr> <tr> <td>800キロまで</td> <td>21,000</td> </tr> <tr> <td>1,000キロまで</td> <td>23,000</td> </tr> <tr> <td>1,000キロ以上</td> <td>25,000</td> </tr> </tbody> </table>	生体運搬費補助の基準		出品校から開催地（品川）までの距離	生体運搬費補助（単価）/1頭あたり	100キロまで	11,000	200キロまで	15,000	400キロまで	17,000	600キロまで	19,000	800キロまで	21,000	1,000キロまで	23,000	1,000キロ以上	25,000	<p>提出書類（支出を証明する書類）</p> <p>①運送業者の見積り・請求書といった金額が明記されたもの</p> <p>②あるいは①にかわるもの</p> <p>上記①または②を参加学校毎に事務局に提出すること。</p> <p>※この書類等の添付がない場合、補助しない。</p>
	生体運搬費補助の基準																			
出品校から開催地（品川）までの距離	生体運搬費補助（単価）/1頭あたり																			
100キロまで	11,000																			
200キロまで	15,000																			
400キロまで	17,000																			
600キロまで	19,000																			
800キロまで	21,000																			
1,000キロまで	23,000																			
1,000キロ以上	25,000																			

別表.4 第8回和牛甲子園 参加（旅費・宿泊費）に要する経費の補助

項目	使用基準	備考		
参加旅費・宿泊費の補助	<p>事務局は出品校の生徒および引率教員等に下記の基準に従い支出し、参加旅費・宿泊費を補助する。また、出品校は、補助金の申請にあたり、事務局に支出を証明する書類を提出する。</p> <p>(1) (補助対象の範囲) 参加1校あたりの補助範囲は、生徒・引率教員等含め、最大3名までとする。</p> <p>(2) (旅費・宿泊費に対する補助の基準) 旅費と宿泊に対する補助の基準は別記2のとおり。</p> <p>別記2. 参加旅費・宿泊費の補助基準（税抜価格）</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>生徒・引率教員等の参加旅費・宿泊費の補助</td> </tr> <tr> <td>往復にかかる旅費と宿泊費の合計金額の半額 (注) 円未満は切捨て</td> </tr> </table> <p>注1. 宿泊費は1人1泊 12,000円（消費税抜）までを目安とする。</p>	生徒・引率教員等の参加旅費・宿泊費の補助	往復にかかる旅費と宿泊費の合計金額の半額 (注) 円未満は切捨て	<p>提出書類（支出を証明する書類）</p> <p>①利用した交通機関、宿泊施設の領収書（裏面に利用者氏名と押印をすること）</p> <p>②または①にかわるもの</p> <p>上記①または②を参加学校毎に事務局に提出すること。 ※この書類等の添付がない場合、宿泊費、参加旅費は補助しない。</p>
	生徒・引率教員等の参加旅費・宿泊費の補助			
往復にかかる旅費と宿泊費の合計金額の半額 (注) 円未満は切捨て				

### 3. 和牛甲子園 Q&A その2 : 出荷に必要な経費

(4) 東京食肉市場へのお荷にかかわる経費：セリ上場・販売にあたり発生する経費・手数料

①と畜経費等 : P.28参照

②市場手数料 : 3.5%

・市場手数料(税抜) = (枝金額+内臓金額+皮金額—内臓・皮廃棄) × 3.5% (切捨)  
※各金額すべて税抜

・市場手数料(税) = 市場手数料 × 10% (四捨五入)

③出荷奨励金 : JA全農ミートフーズ株式会社のお荷枠を利用するため、1%が奨励金として戻ってきます。

・出荷奨励金(税抜) = (枝金額+内臓金額+皮金額—内臓・皮廃棄) × 1.0% (切捨)  
※各金額すべて税抜

④全農手数料 : 1.0%

全農手数料(税抜) = (枝金額+内臓金額+皮金額—内臓・皮廃棄) × 1.0% (切捨)  
※各金額すべて税抜

全農手数料(税) = 全農手数料(税抜) × 10% (四捨五入)

※その他、各区域にて発生するJAグループの委託販売手数料等は、個別にご確認願います。

### 3. 和牛甲子園 Q&A その2-別紙：東京食肉市場と畜経費等一覧

諸経費等一覧

* 税込	課税区分	区分記載集計	牛					改定年月日		
			豚 枝肉重量 100kg未満	豚 枝肉重量 100kg以上	子牛 生後1年未満	馬	子馬 生後1年未満			
と畜使用料	10%	預り	12,571			2,514	12,571	6,034	R1.10.1と畜分より	
清浄料	10%	預り	88			88	88	88	R1.10.1販売分より	
検査料	非課税	預り	1,200	310	310	310	1,000	310	H19.4.2と畜分より	
荷下し料・1頭	10%	預り	660	110	110	110	660	110	R1.10.1販売分より	
格付料 ※半丸は1頭と同料金になります	10%	預り	567	121	121				R5.1.1販売分より	
係宿料	10%	預り	660	110	110	110	660	110	R1.10.1販売分より	
冷蔵保管料・1頭1日 (半丸は半額)	生体	10%	売上	366	94	94	94	366	94	R1.10.1販売分より
	一般搬入	10%	売上	314(157)	94(47)	94(47)	94(47)	314(157)	94(47)	R1.10.1販売分より
	指定と場	10%	売上	314(157)	(1頭あたり)					R1.10.1販売分より
識別料	10%	売上		10	10					
診断書、検案書・1通	非課税	預り	420	420	420	420	420	420		
と畜証明代・1通	非課税	預り	400	400	400					
注射代・1本	非課税	預り	1,050	1,050	1,050	1,050	1,050	1,050		
牛枝肉全廃棄焼却費	10%	預り	17,000			10,000			R1.10.1廃棄分より	
豚生体廃棄料	10%	預り		3,300	3,300				R4.2.1入荷分より	
特別と畜料 ※通常の1.5倍	切迫と畜	10%	預り	18,856	1,885	2,640	3,771	18,856	9,051	R1.10.1と畜分より
	臨時と畜	10%	預り	18,856	1,885	2,640	3,771	18,856	9,051	R1.10.1と畜分より
豚病畜隔離代 1頭1宿	10%	預り		440	440				R1.10.1販売分より	

R5.4.4 改定

H26.4.1改定		
牛奨励金交付率(概算)		
1日の生体出荷頭数 (格付C1は除く)	5頭未満 5頭以上	0% 0.5%
1日の枝肉出荷頭数 (格付C1は除く)	5頭未満 5頭以上	0% 0.7%
牛奨励金交付率(確定)		
1ヶ月の生体出荷頭数 (格付C1は除く)	5頭～100頭未満 100頭～200頭未満 200頭～300頭未満 300頭～500頭未満 500頭以上	0.5% 0.7% 0.8% 0.9% 1.0%
1ヶ月の枝肉出荷頭数 (格付C1は除く)	5頭～50頭未満 50頭～100頭未満 100頭以上	0.7% 0.8% 1.0%

豚奨励金交付率(確定)		
H23.4.1改定		
1ヶ月の生体出荷頭数	10頭～100頭未満 100頭～500頭未満 500頭～1000頭未満 1000頭～2000頭未満 2000頭～4000頭未満 4000頭以上	0.5% 0.6% 0.7% 0.8% 0.9% 1.0%

\* 枝肉についてはH12.4.1より奨励金廃止

H28.4.1改定↓

事故救済基金費(非課税)		
生体(指定と場合含む)		1,500
牛 1頭あたり (半丸は半額)	枝肉	200
	格付C1(一般のみ)	100
豚 1頭あたり	生体	10
	枝肉	10

牛内臓価格(税別) R4.8.8と畜分より改定 ※内臓消費税は軽減税率8%を適用	
枝肉重量510kg未満	
和牛・交雑 (1kgあたり)	45
乳牛 (1kgあたり)	42
枝肉重量510kg以上	
和牛・交雑 (1頭あたり)	22,950
乳牛 (1頭あたり)	21,420
馬 H6.12.1改定	
馬 (1kgあたり)	10
子牛 生後1年未満 H22.8.1と畜分より改定	
子牛 (1kgあたり)	10
足骨代(税別)1頭当り	
牛・成馬・子馬(当歳)	5

牛内臓廃棄価格(税別) R4.8.8と畜分より改定		
	和牛・交雑	乳牛
レバー (廃棄量別)	1/3～2/3未満 1,600 2/3～3/3未満 3,300 全廃棄 5,000	1,300 2,500 4,100
心臓	700	600
胃	500	500
小腸	1,500	1,500
テール	200	200
ハラミ (廃棄量別)	1/2～2/2未満 7,000 全廃棄 9,300	6,700 9,000
頭	650	580
大腸	3,000	3,000
タン	1,200	1,100

牛原皮価格表(税別) R2.9.28と畜分より改定 ※原皮消費税は通常税率10%を適用		
和牛・交雑 牝	380kg以上	5
和牛・交雑 去・雄	380kg未満	1
乳牛 牝	380kg以上	10
乳牛 去・雄	380kg未満	1
乳牛 牝	380kg以上	5
乳牛 去・雄	380kg未満	1
乳牛 去・雄	380kg以上	200
去・雄	380kg未満	10
ジャージー 他外国種	一律価格	1
馬		時価
牛(生後1年未満)		

↑ H14.11.1と畜分より改定

豚 枝重量55kg以上100kg未満 (1kgあたり)		
内臓価格(税別) R4.8.8と畜分より改定		
内臓廃棄価格(税別)	8	白もの
R4.8.8と畜分より改定	2	1
大貴小貴豚内臓価格(税別) H24.9.19改定	大貴小貴豚内臓廃棄価格(税別) H14.10.1改定	
小貴(枝重量55kg未満) 1頭	40	内臓、肝臓、白もの廃棄がある場合
大貴(枝重量100kg以上) 1頭	40	大貴、小貴共 0

豚原皮価格(税別) R3.5.24と畜分より改定	10
豚原皮大貴(枝肉重量100kg以上)の雄	0
豚原皮(枝肉重量40kg未満)	0

※令和6年10月7日時点  
最新情報

### 3. 和牛甲子園 Q&A その3 : 審査関係事項

---

#### (3) 審査関係について

- 枝肉評価部門へ2頭出品している高校の総合評価部門での審査対象について  
2頭出品されている高校において、総合評価部門の審査にあたり、成績が優良な枝肉1頭を審査対象とします。なお、枝肉評価部門の褒賞は、瑕疵を除く全ての出品牛が対象となりますので、2頭とも入賞の対象となります。
- 採点結果の公表について  
採点結果については公表をいたしません。

### 3. 和牛甲子園 Q&A その4：枝肉勉強会での各種撮影行為・服装等

#### (1) 東京市場内での静止画・動画の撮影について

東京都の規定により、東京食肉市場内では静止画・動画を問わず一切の撮影は禁止です。参加生徒の皆さんの場内撮影は禁止厳守でお願いします。

#### (2) 枝肉勉強会での引率教員による写真・動画撮影の許可

以上のような厳しい規定がある一方、教育への配慮から、引率教員の皆様に限り写真・動画撮影を認められています。

撮影した動画・静止画は学校内の教育活動への利用に制限はありません。

※なお、勉強会後に行われる共励会・セリ場内の撮影は厳禁です

#### (3) 撮影した静止画・動画の東京都との確認実施

校内での自由使用にあたり、撮影内容の確認を事務局と東京都で行います。

学校に戻りましたら、撮影内容をLINE WORKSにて送付ください。

適宜、東京都と確認を進めます。（ギガファイル便などでも可）

#### (4) 撮影した静止画・動画の校外利用

事務局が窓口となり、東京都の許可を取ります。事務局にご相談をお願いします。

#### (5) その他一枝肉冷蔵庫内の服装について

かなり冷え込みます。温かい防寒仕様の服装をお薦めします。

### 3. 和牛甲子園 Q&A その4：選手宣誓

#### (4) 選手宣誓について：選手宣誓校の選出について

1 日目の開会式、2 日目の枝肉共励会冒頭の合計 2 回の選手宣誓を行います。

- ・選手宣誓をお願いする学校の抽選会を1 2 月初旬に行います。  
その模様・結果は和牛甲子園HPで発表します。
- ・今大会は事前撮影の動画対応ではなく、全て実演を予定しております。



第7回和牛甲子園 開会式選手宣誓  
(島根県立出雲農林高等学校)



第6回和牛甲子園 枝肉共励会選手宣誓  
(愛知県立渥美農業高等学校)

### 3. 和牛甲子園 Q&A その5 : 出品牛出荷時の注意

#### 東京食肉市場通知文書

令和4年9月吉日

出荷者各位

東京食肉市場株式会社

#### 牛生体に付着した「ヨロイ」の完全除去について（ご依頼）

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素より当市場へのご出荷につきまして格別のご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、表題の件について、令和3年6月より「HACCPに基づく衛生管理」が制度化され、当市場においても施行されて1年が経過しました。しかしながら、現在でも「ヨロイ」や「汚れ」が著しく付着した牛生体が散見され、東京都中央卸売市場食肉市場並びに東京都芝浦食肉衛生検査所より厳しく改善指導が発せられているところです。

つきましては、生体搬入時に「ヨロイ」が体表に付着したものについて下記のとおり荷受不可となりますので、「ヨロイ」の完全除去を実施の上、出荷いただきますようお願いいたします。

敬具

記

#### 1. 実施内容および実施時期：

「ヨロイ」基準A、B、C判定にもとづき以下のとおり。

- (1) Aランク：令和4年11月1日より荷受不可。
- (2) B・Cランク：令和5年4月1日より荷受不可。

#### 2. 「ヨロイ」基準書：別添のとおり。

※当社ホームページにも掲載しています。

なお、荷受不可となった生体の事故やその他のと畜場への転送等にかかる手配・作業・費用については出荷者負担となりますので予めご了承願います。

以上

(1) 書類の確認：様式4と子牛登記証明の具備P17でも触れましたが、内容確認終了後の様式4および子牛登記証明は必ず出品牛とともに配送便に持たせるようお願いします

(2) 衛生関係の徹底事項：牛生体に付着した「ヨロイ」の完全除去について**令和5年4月1日より、東京食肉市場では、生体搬入時に「ヨロイ」が体表に付着したものについては完全に荷受不可です。**

**「ヨロイ」は完全除去の上、出荷いただきますようお願いいたします。**

※左記は東京食肉市場の通知文書です

違反した出荷牛は、トラックから生体を下ろしてもらえず、そのまま出荷地に戻されることとなります。

### 3. 和牛甲子園 Q&A その6 : 褒賞一覧

第8回和牛甲子園 褒賞一覧

		総合評価部門				取組評価部門			枝肉評価部門		
		最優秀賞	奨励賞	参加賞	記念品 パネル	最優秀賞	優秀賞	優良賞	最優秀賞	優秀賞	優良賞
①	全国農業協同組合連合会会長賞	1		40							
②	農林水産省生産局長賞	1									
③	独立行政法人農畜産業振興機構理事長賞	1				1			1		
④	独立行政法人家畜改良センター理事長賞	1				1			1		
⑤	東京都中央卸売市場食肉市場長賞	1				1			1		
⑥	東京食肉市場株式会社社長賞	1			63				1	2	3
⑦	全国農業高等学校長協会賞	1	39			1	2	3			
⑧	公益財団法人全国学校農場協会賞	1	39			1	2	3			
⑨	公益社団法人全国食肉学校賞	1	39								
⑩	くみあい飼料工場会長賞	1									
⑪	公益社団法人日本食肉格付協会会長賞								1		
⑫	JA全農ミートフーズ株式会社社長賞								1		
⑬	JA全農ミートフーズ株式会社 東日本営業本部長賞									2	3
⑭	全農畜産サービス株式会社社長賞			40							

(副賞)

	・・・ 優勝カップ
	・・・ 盾
	・・・ ベーコンセット
	・・・ 参加記念牛革トロフィー
	・・・ 参加記念畜産関係資料

### 3. 和牛甲子園 Q&A その7 : 和牛甲子園での特別賞

---

#### (4) 和牛甲子園での特別賞

##### ■ 審査委員特別賞について

- ・審査委員が上述の表彰以外に授与したい高校があった場合に協議の上、表彰を行います。
- ・審査委員特別賞は、取組評価部門1校、枝肉評価部門1校から選出します。

##### ■ 高校牛児特別賞について

- ・体験発表の動画は事前に学校に公開します（※12月20日予定。別途事務連絡対応）。
- ・全参加校は1月7日(火)13時までに自高校以外の1校に投票を行い、最も得票数を集めた学校1校選出し褒賞します。

※投票方法は別途事務連絡にてご連絡します。

※投票は学校1校につき1票でお願いします。複数投票はできません。

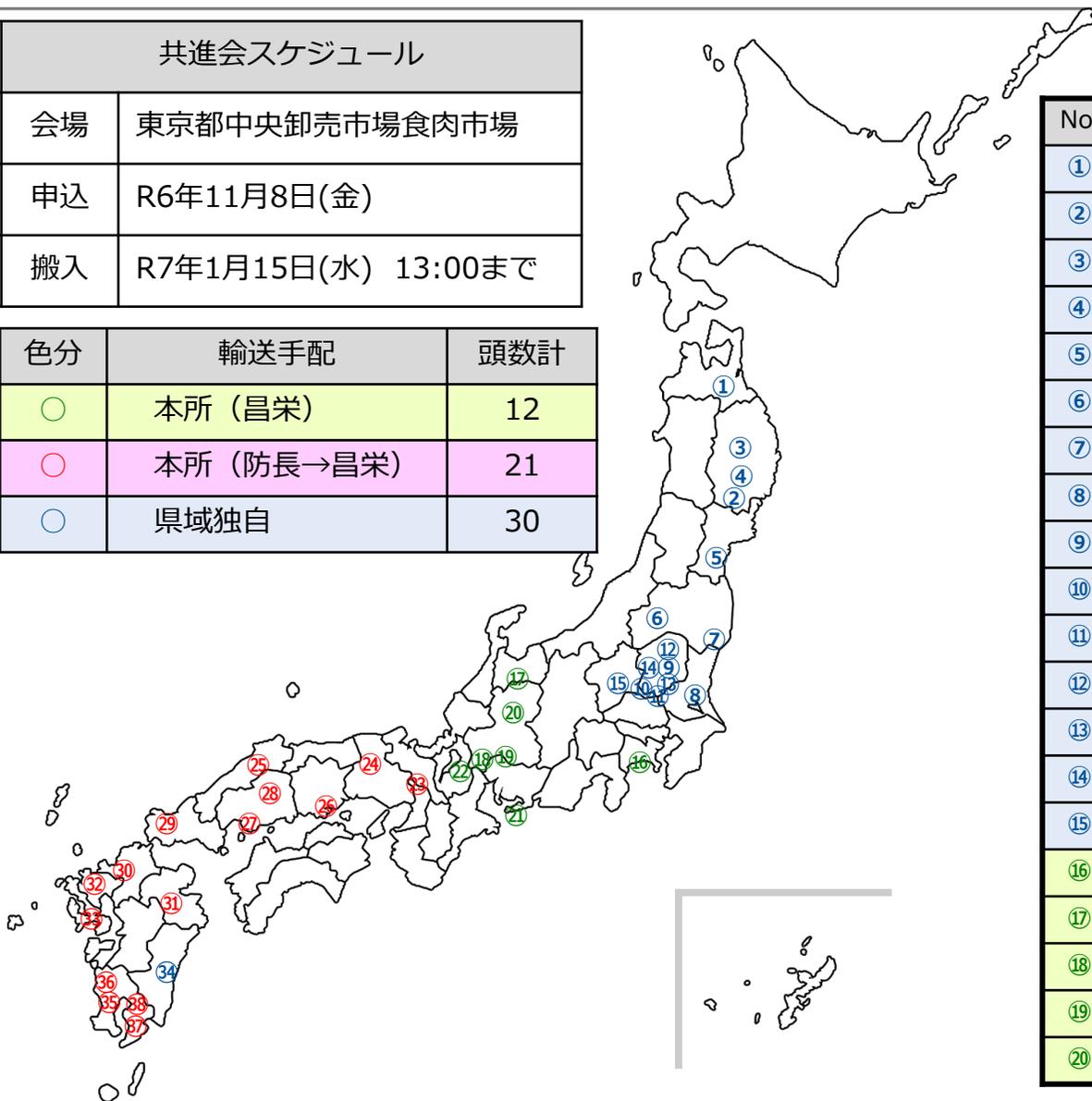
※投票締切日の遵守(1月7日(火)13時)と合わせてご協力お願いします。

- ・各校は投票の際に、投票フォームに投票理由・評価ポイント等も記載いただきますよう、お願いいたします。

## 4. 出品牛 輸送について

共進会スケジュール	
会場	東京都中央卸売市場食肉市場
申込	R6年11月8日(金)
搬入	R7年1月15日(水) 13:00まで

色分	輸送手配	頭数計
○	本所 (昌栄)	12
○	本所 (防長→昌栄)	21
○	県域独自	30



No.	学校名	頭	No.	学校名	頭
①	青森県立三本木農業	2	⑳	愛知県立渥美農業	2
②	岩手県立水沢農業	2	㉑	滋賀県立長浜農業	2
③	岩手県立盛岡農業	2	㉒	京都府立農芸	2
④	岩手県立花巻農業	1	㉓	兵庫県立但馬農業	1
⑤	宮城県農業	1	㉔	島根県立出雲農林	2
⑥	福島県立会津農林	2	㉕	岡山県立瀬戸南	1
⑦	福島県立磐城農業	2	㉖	広島県立西条農業	1
⑧	茨城県立水戸農業	2	㉗	広島県立庄原実業	1
⑨	栃木県立宇都宮白楊	2	㉘	山口県立大津緑洋	1
⑩	栃木県立鹿沼南	2	㉙	福岡県立糸島農業	1
⑪	栃木県立栃木農業	2	㉚	大分県立久住高原農業	1
⑫	栃木県立那須拓陽	2	㉛	佐賀県立唐津南	1
⑬	栃木県立真岡北陵	2	㉜	長崎県立諫早農業	1
⑭	栃木県立矢板	2	㉝	宮崎県立高鍋農業	2
⑮	群馬県立利根実業	2	㉞	鹿児島県立市来農芸	2
⑯	神奈川県立中央農業	1	㉟	鹿児島県立鶴翔	2
⑰	富山県立中央農業	1	㊱	鹿児島県立鹿屋農業	2
⑱	岐阜県立大垣養老	2	㊲	鹿児島県立曾於	2
⑳	岐阜県立加茂農林	2			
㉑	岐阜県立飛騨高山	2			

## 4. 出品牛 輸送について

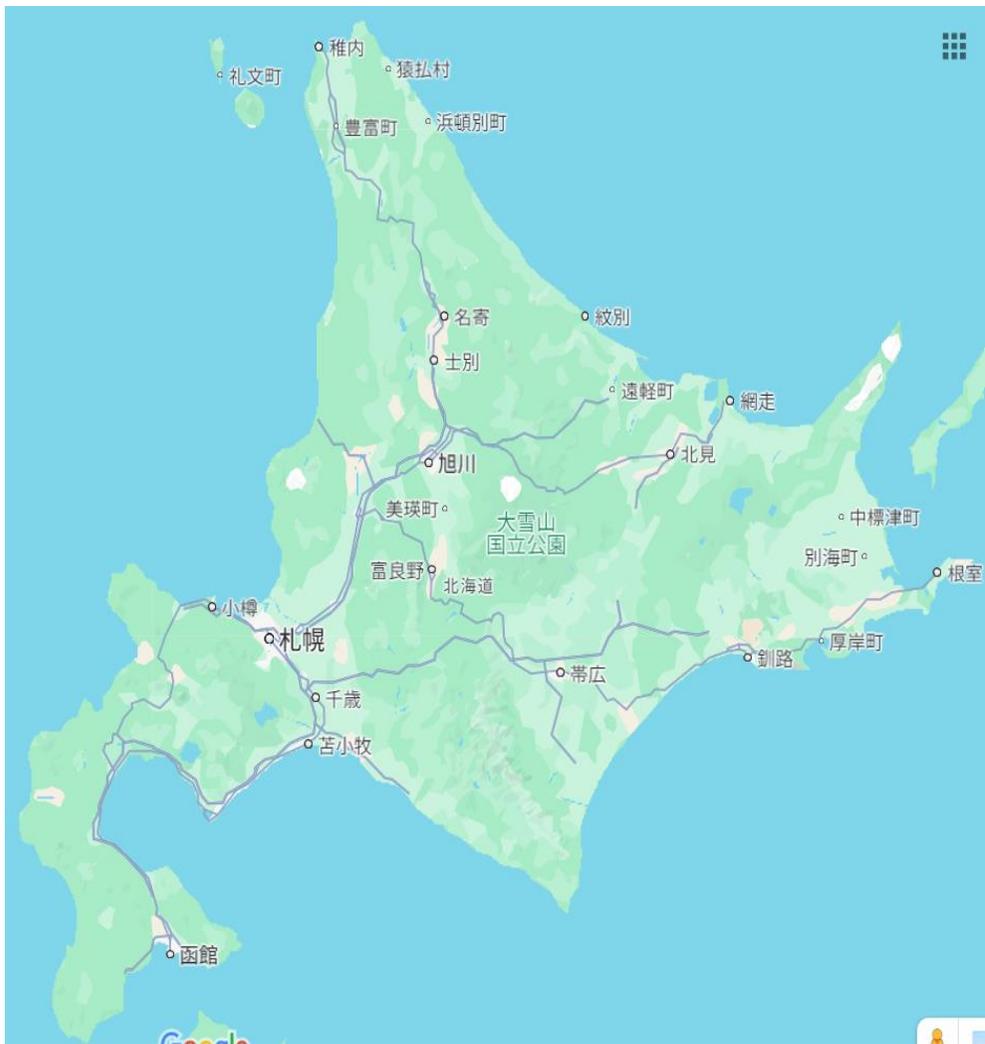
### ■ 自動車運転業務の時間外労働の上限規制の動向（2024年問題）

- トラックドライバーは、これまで時間外労働の上限規制対象から除外されていたが、**2024年度から年間960時間に制限**される。
- 2024年以降、法令違反となった場合は、**輸送事業者の事業停止・運行停止**など**行政処分が厳罰化**される。
- 特に消費地までの輸送距離の長い産地においては、現在の輸送体制を維持できず、消費地への農産物が運びにくくなるリスクがある。

項目	概要
拘束時間	原則13時間/日（最大16時間）
休息時間	継続8時間以上
運転時間	9時間以内/日（2日平均で）
連続運転時間	4時間以内

◎今回大会より、1日での長距離輸送が困難で、**配送手法の変更箇所**があり。

## 4. 輸送ルート：北海道



枝肉共進会出品なし

## 4. 輸送ルート：東北【県内JAと共同輸送】



- 青森 : ①三本木農業 2頭  
➤【県域独自】 県内JAと共同輸送
  
- 岩手 : ②水沢農業 2頭  
③盛岡農業 2頭  
④花巻農業 1頭  
➤【県域独自】 県内JAと共同輸送
  
- 宮城 : ⑤宮城県農業 1頭  
➤【県域独自】 県内JAと共同輸送
  
- 福島 : ⑥会津農林 2頭  
⑦磐城農業 2頭  
➤【県域独自】 県内JAと共同輸送

◎R7年1月15日（水）13：00までに到着

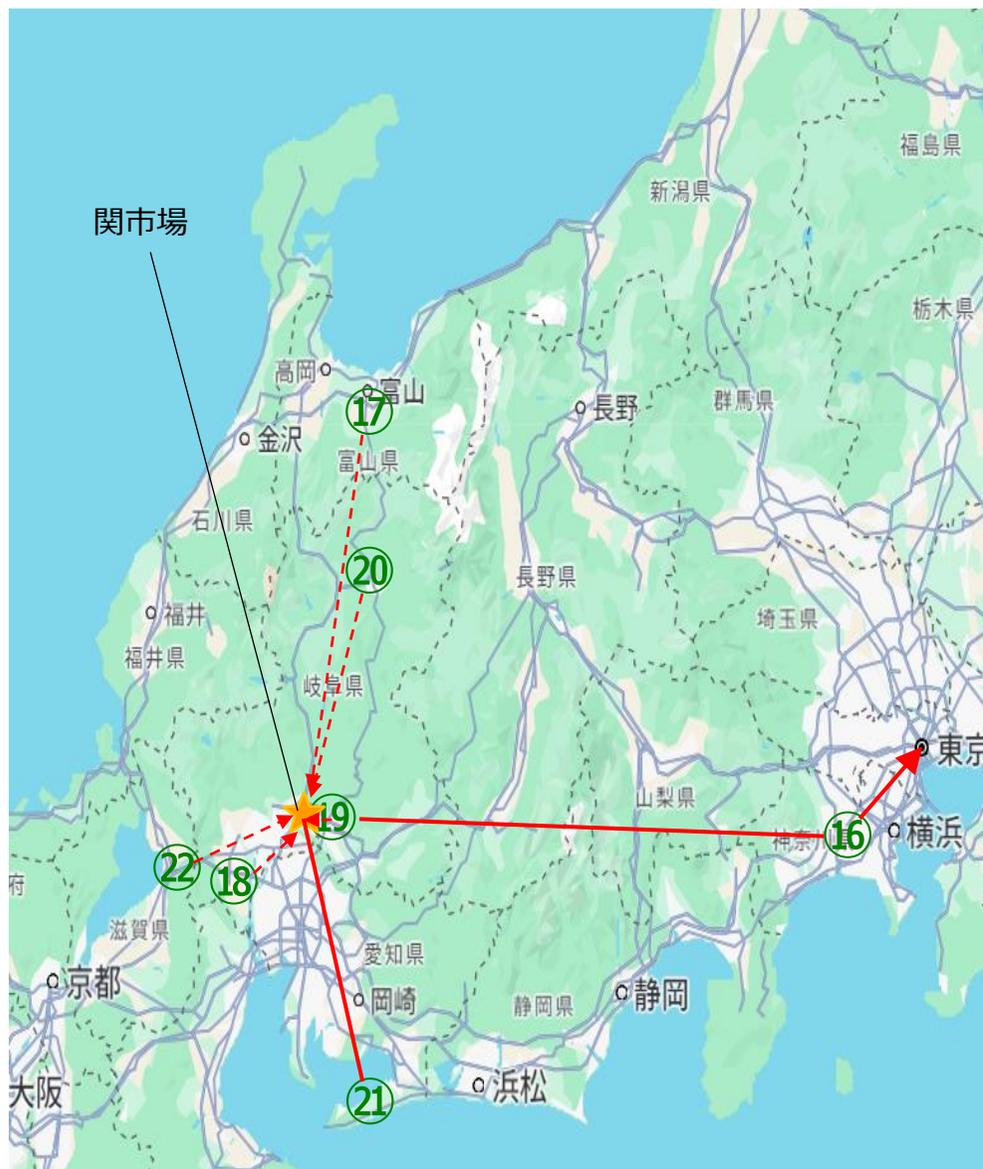
## 4. 輸送ルート：北関東【県内JA・県内校・協力生産者と共同輸送】



- 茨城 : ⑧水戸農業 2頭  
➤【県域独自】県内JAと共同輸送
  
- 栃木 : ⑨宇都宮白楊 2頭  
⑩鹿沼南 2頭  
⑪栃木農業 2頭  
⑫那須拓陽 2頭  
⑬真岡北陵 2頭  
⑭矢板 2頭  
➤【県域独自】県内出品校で共同輸送
  
- 群馬 : ⑮利根実業 2頭  
➤【県域独自】新和農産の協力で共同輸送

◎R7年1月15日（水）13：00までに到着

## 4. 輸送ルート：神奈川+愛知・富山・岐阜・滋賀【岐阜関市場に集畜にして共同輸送】計12頭

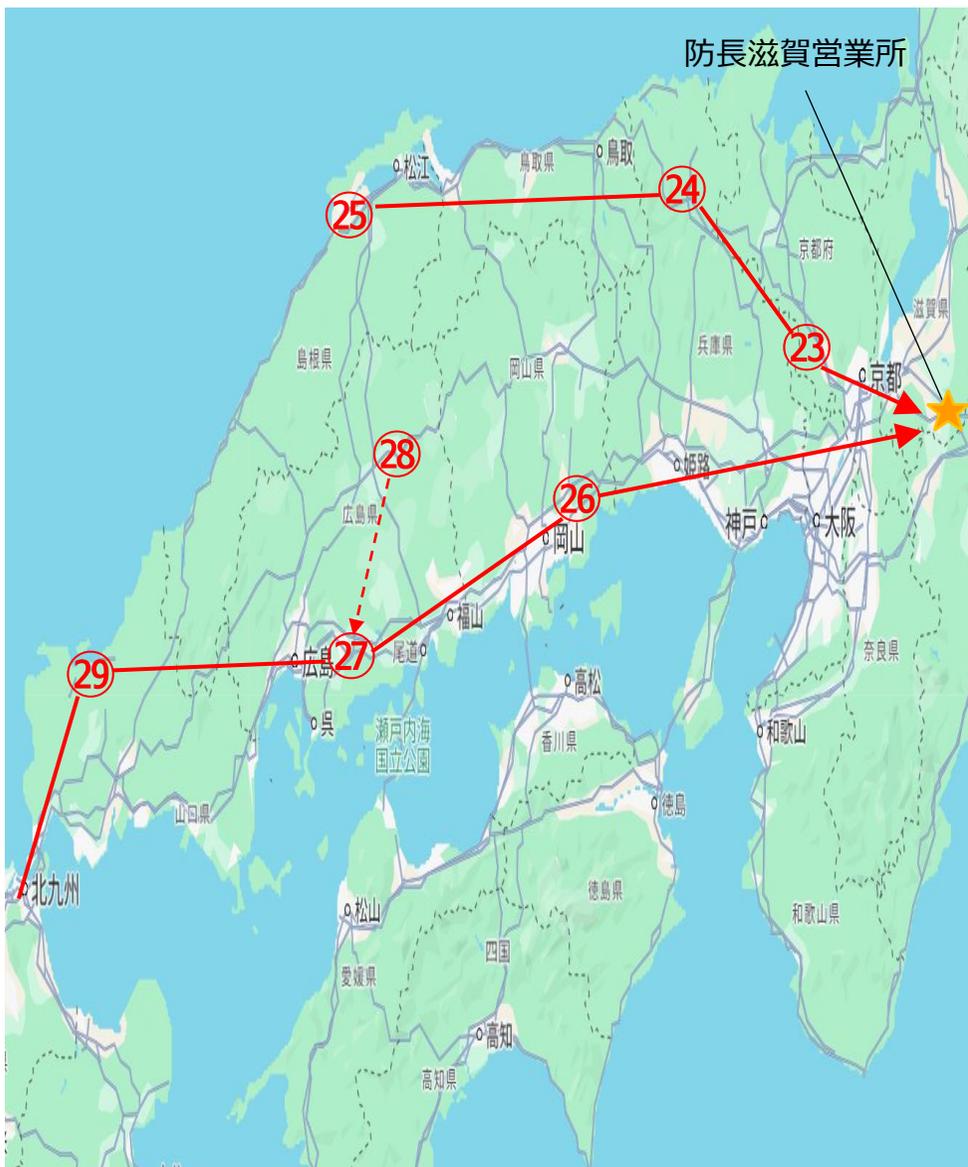


- 愛知 : ⑳渥美農業 2頭  
➢【昌栄】高校積込⇒関市場
- 富山 : ⑰中央農業 1頭  
➢【県域独自】高校積込⇒関市場
- 岐阜 : ⑱大垣養老 2頭  
⑲加茂農林 2頭  
⑳飛騨高山 2頭  
➢【県域独自】高校積込⇒関市場
- 滋賀 : ㉒長浜農業 2頭  
➢【県域独自】高校積込⇒関市場

全農岐阜関家畜市場で富山1,岐阜6,滋賀2(計9頭)  
⇒【昌栄】(愛知含む11頭)に積替  
⇒神奈川中央農業高校

- 神奈川 : ⑰中央農業 1頭  
➢【昌栄】高校積込⇒東京食肉市場

## 4. 輸送ルート：京都・兵庫・中国地区【防長運輸滋賀営業所で積替え】計9頭



- 島根 : ②⑤出雲農業 2頭
  - 【津村運送(防長)】 高校積込⇒兵庫
- 兵庫 : ②④但馬農業 1頭
  - 【津村運送(防長)】 高校積込⇒京都
- 京都 : ②③府立農芸 2頭
  - 【津村運送(防長)】 高校積込⇒防長滋賀

防長運輸滋賀営業所で積替

- 山口 : ②⑨大津緑洋 1頭
  - 【防長】 高校積込⇒広島
- 広島 : ②⑧庄原実業 1頭
  - 【MY・LIFE(防長)】 高校積込⇒西条
  - ②⑦西条農業 1頭
    - 【防長】 西条,庄原2頭積込⇒岡山
- 岡山 : ②⑥瀬戸南 1頭
  - 【防長】 高校積込⇒防長滋賀

防長運輸滋賀営業所で積替

防長滋賀で津村5,防長8,尾嶋8 (計21頭)  
 ⇒ 【昌栄(防長)】 2台 (11頭,10頭) に積替  
 ⇒東京食肉市場

## 4. 輸送ルート：九州（宮崎を除く）【防長運輸滋賀営業所で積替え】計12頭



- 長崎 : ③③諫早農業 1頭
    - 【多久島運送(防長)】 高校積込⇒JAからつ集荷所
  - 佐賀 : ③②唐津南 1頭
    - 【県域独自】 高校積込⇒JAからつ集荷所
- JAからつ集荷所で長崎1,佐賀1⇒【防長】に積替2⇒糸島
- 福岡 : ③①糸島農業 1頭
    - 【防長】 高校積込⇒防長本社
  - 大分 : ③①久住高原 1頭
    - 【連協運送(防長)】 高校積込⇒防長本社
- 防長運輸本社で連協1⇒【防長】に積替4⇒山口
- 鹿児島 : ③⑤市来農芸 2頭
    - 【尾嶋運送(A)(防長)】 高校積込⇒出水市場
  - ③⑥鶴翔 2頭
    - 【尾嶋運送(B)(防長)】 高校積込⇒出水市場
  - ③⑦鹿屋農業 2頭
    - 【尾嶋運送(C)(防長)】 高校積込⇒出水市場
  - ③⑧曾於 2頭
    - 【尾嶋運送(D)(防長)】 高校積込⇒出水市場
- 鹿児島出水家畜市場で尾嶋(A)2,尾嶋(B)2,尾嶋(C)2,尾嶋(D)2  
⇒【尾嶋運送(E)(防長)】に積替8⇒防長運輸滋賀営業所
- 宮崎 : ③④高鍋農業 2頭
    - 【県域独自】 JAの協力で輸送

## 4. 出品牛 輸送について

### ■ 緊急連絡

輸送業者	担当者	電話番号
(株) 昌栄	五十嵐部長	090-2336-4109
防長運輸産業(株)	本社	092-937-0505
尾嶋運送	尾嶋社長	090-1086-2153

- 県内JAと共同運送の場合は、各担当の方にご連絡をお願いいたします。

## 5. 写ルンですを使用した撮影 ご協力のご依頼

- 目的：和牛甲子園出場までの高校牛児の取組みを会場で発信するため
- 概要：出場校（全40校）に「写ルンです」（インスタントカメラ）をお届けし、飼育風景や学校生活を撮影いただく。  
撮影いただきました写真は和牛甲子園2日目のエンディングにて放映。  
撮影した写真は、データにて各出場校へお渡しいたします。

### <スケジュール>

日程	概要
11月上旬	「写ルンです」を各校へ配布
11月中	各校で飼育・学校生活などを撮影
<b>12月2日（月）着【厳守】</b>	「写ルンです」返信封筒にて返却
1月17日（和牛甲子園2日目）	エンディングにて動画放映



※27枚撮影できます

## 5. 写ルンですを使用した撮影 ご協力のご依頼

---

### ■ 撮影内容のお願い・注意点：

- (1) 写ルンの本体裏面の「なまえ・メモ」欄に学校名の記載をお願いします。
- (2) データ判別のため冒頭1枚は学校の名前を書いた紙などを撮影してください。
- (3) 集合写真は必ず撮影してください。
- (4) 「写ルンです」は少しでも暗い場所だと写真が真っ暗になってしまうため、日中でも曇り空や日陰、室内など光が当たりにくい場所では、できるだけフラッシュをONにして撮影をお願いいたします。

【フラッシュがおすすめなシーン】 室内・車内・夜・日陰・木陰・曇りの日、逆光  
※使用方法・注意すること

[【基本】富士フィルム担当者が直伝！「写ルンです」の失敗しない撮り方と現像方法 | マガジン | プリントデイズ by FUJICOLOR | 富士フィルム \(fujifilm.com\)](#)

※ご不明な点がございましたら、和牛甲子園 事務局までご連絡ください。

メールアドレス：[zz\\_zk\\_wagyu@zennoh.or.jp](mailto:zz_zk_wagyu@zennoh.or.jp)

TEL：03-6271-8216

## 5. LINE WORKS アカウント作成方法

**LINE WORKS 公式 WEBサイト** <https://line-works.com/>

google等からLINE WORKSのサイトにアクセスし、アカウント作成手続きを開始します。アカウントは学校単位で行っていただきます（生徒様個人でのアカウントは受け付けておりません）。

LINE WORKS 製品/機能 利用料金 業種別活用 導入事例 お役立ち情報 導入相談/サポート ログイン **今すぐはじめる**

5分でOK! 初期設定ガイド **Click**

そうだん窓口 03-4316-2996  
平日10-12時、13-18時  
土日祝日を除く

をつなげる **みんなが繋がると がもっとうまくいく**

**今すぐはじめる** はじめ方ガイド

5月の目標達成しました！  
みなさんのおかげです。  
ありがとうございます！

Information サービスロゴ及びアプリアイコンのリブランディングを実施 [詳細はこちら](#)

## 5. LINE WORKS アカウント作成方法

フリープランで登録を進めます。

W LINE WORKS

製品/機能

利用料金

業種別活用

導入事例

お役立ち情報

導入相談/サポート

ログイン

今すぐはじめる

月額契約

年額契約

まずはこちらから

FREE  
フリー

はじめてビジネスチャットを利用する  
会社が無料で30人まで利用できるプラン

¥0

(無料)

CLICK

今すぐはじめる

👤 ユーザー数30人まで

📁 ストレージ5GB

基本機能

🗣️ 音声/ビデオ通話/画面共有  
(4人まで、最大60分)

🛠️ 仕事に必要な基本機能

📄 文書共有  
📧 メール  
📅 カレンダー

STANDARD  
スタンダード

仕事に必要な充実した機能が備わった、  
ビジネスコミュニケーションのスタンダード

¥450

1ユーザー/月 (年額契約)

導入相談窓口

👤 ユーザー数無制限

📁 ストレージ1TB

フリープランの全機能と以下を利用可能

🗣️ 音声/ビデオ通話/画面共有(200人まで)

🛠️ 管理者機能

🛡️ カスタマーサポート/SLA保証

ADVANCED  
アドバンスト

メールとDriveを兼ね備え、社内外の  
連携をより強くするコラボレーションプラン

¥800

1ユーザー/月 (年額契約)

導入相談窓口

👤 ユーザー数無制限

📁 ストレージ100TB

スタンダードプランの全機能と以下を利用可能

📁 Drive

📧 メール

## 5. LINE WORKS アカウント作成方法

LINE WORKS

今すぐはじめる



月額契約  年額契約  約20%割安!

まずはこちらから

FREE

フリー

はじめてビジネスチャットを利用する  
会社が無料で30人まで利用できるプラン

¥0 (無料)

CLICK

今すぐはじめる

👤 ユーザー数30人まで

📁 ストレージ5GB

基本機能

🗣️ 音声/ビデオ通話/画面共有  
(4人まで、最大60分)

🗂️ 仕事に必要な基本機能  
(トーク、掲示板、カレンダー、タスク、  
アンケート、アドレス帳)

⚙️ 管理者機能 (制限あり)



## 5. LINE WORKS アカウント作成方法

1. アカウント登録が完了したら、全農職員に連絡をお願いします。
2. 全農職員から以下のようなメールを先生にお送りします。
3. 先生はメール上に記載のリンクからLINEで和牛甲子園事務局とトークができるようになります。

The screenshot shows an email client interface. The top toolbar includes options for copy, paste, bold, italic, underline, text color, font size, font face, address book, name confirmation, file attachment, item attachment, signature, priority flags, and templates. The email header shows the sender as 'LINE WORKS 連絡先のご案内' and the subject as 'LINE WORKS 連絡先のご案内'. The body of the email contains the following text:

全国農業協同組合連合会の〇〇〇です。↵  
↵  
弊社、全国農業協同組合連合会では、安全かつスムーズなコミュニケーションのため、↵  
LINE WORKS のトークを利用しています。↵  
↵  
LINE または LINE WORKS から p0904707@jazennoh を検索するか、↵  
下記リンク先の情報からメンバーを追加できます。↵  
追加するとトークが可能です。↵  
<https://works.do/R/ti/p/p@jazennoh>↵  
↵  
QR コードをスキャンすれば、すぐに追加できます。↵  
(添付された画像が表示されない場合、URL を張り付けると QR コードをご確認いただけます。)↵  
↵  
<https://photo.contact.worksmobile.com/v2/photos/qrCode?url=https://works.do/R/ti/p/p@jazennoh&sizeType=L&logIncluded=true>↵

## 5. 参考：和牛甲子園HP

- 和牛甲子園のHPでは、大会に向けた様々な情報を提供しております。



NEWS / 更新情報



出場校が決まりました！  
© 2024.10.02



第1号和牛甲子園通信  
© 2024.09.04



第18回全農学生『酪農の夢』コンクール作品募集中！学校賞の審査方法と表彰内容が決まりました！  
© 2024.08.05



募集要項を公開しました。  
© 2024.07.10



# 和牛甲子園webサイト

<https://wagyu-koushien.com/>

### 【掲載内容】

- ・ 大会における必要書類
- ・ 過去大会のアーカイブ
- ・ 和牛甲子園通信
- ・ 注目校インタビュー
- ・ 関係者からのメッセージ
- ・ その他関連情報

都度情報を更新していますので是非ご確認ください。

問合せ先：JA全農 畜産総合対策部  
和牛甲子園事務局

TEL : **03-6271-8216**

MAIL : [zz\\_zk\\_wagyu@zennoh.or.jp](mailto:zz_zk_wagyu@zennoh.or.jp)

担当：鈴木・平田